

滋賀県立高等学校再編計画(案)説明会の実施状況について

| 開催地 | 開催日/場所 | 参加者数 | 主な意見等 |
|-----|-------------------------|---------------|--|
| 彦根 | 10月17日(水) ひこね市文化プラザ | 42名 (保護者) | <ul style="list-style-type: none"> ① 感情的に統合を引き延ばしたいとの思いはない。新校に向けて時間やエネルギーをかけてほしい。 ② 企業ではコミュニケーションが取れ、元気があり、生き活きとした高校生が産業を支えることを望んでいる。そんな高校生を生み出す学校が必要だと思う。 ③ 彦根市の声を反映されたのは成果だが、9学級では学習環境が悪化する。9学級規模に見合う教員数に増やしてもらえるのか。1学年全員が入れる教室、体育館、自転車置場、職員室も確保する必要がある。 ④ 全国的にも9学級の総合学科はない。彦根翔陽高校を想定して8、9学級の運営が可能と考えているのか。 |
| | 10月25日(木) 彦根市稲枝地区公民館 | 18名 (保護者) | <ul style="list-style-type: none"> ⑤ 再編計画は、平成20年7月から時間をかけてきたものと理解しており、原案はそこそこ良い案だったのに、なぜ9学級にするなど内容を変えられたのかしっくりこない。 ⑥ 彦根翔陽高校に今までの倍の子どもたちが通学して安全面が確保できるのか。 ⑦ 彦根西高校の4学級をすべて総合学科にするのではなく、普通科2学級を湖東地域の能登川、愛知、八日市高校あたりに移すと校舎にも余裕があり良いのではないかと。そうすれば、2学級分の増改築で済む。6～8学級での運営も可能になる。 ⑧ 制服も校則も違う3校が一緒となる2年間については、子どもの学習環境としても、学校の先生の立場を考えると避けてほしい。 |
| | 11月2日(金) 彦根市河瀬地区公民館 | 13名 (保護者) | <ul style="list-style-type: none"> ⑨ 平成28年と平成29年は3校の生徒が同じ敷地で生活する。文化祭、体育祭、卒業式など大変になると思うが、どのように考えているのか。 ⑩ 統合の進め方について、校舎はそのまま、閉校式でけじめをつけたほうが気持ち良く終わられると考える。 ⑪ なぜ、特色ある取組をしている彦根西高校が対象となったのか理解できない。 ⑫ 学級数を減らすなどという声は聴いてもらったが、彦根西高校を潰すなどという声は聞こえていないのか。増改築してまで統合する必要があるのか。 |
| | 11月4日(日) ひこね燦ぱれす | 35名 (県民一般) | <ul style="list-style-type: none"> ⑬ 彦根西高校で4年目となる「学びの共同体」をどう引き継ぐのか。 ⑭ 県も市も財政が厳しい時に、なぜお金をかけて再編するのか。違うところにお金をかけてはどうか。 ⑮ 彦根西高校と彦根翔陽高校の耐震工事より、彦根翔陽高校の増築の方が金がかかる。もったいないと思わないのか。 |

| 開催地 | 開催日/場所 | 参加者数 | 主な意見等 |
|-----|--------------------------------|---------------|---|
| 長浜 | 10月15日(月) 公立木之本公民館 | 26名 (保護者) | <ul style="list-style-type: none"> ① クラブ活動について、団体競技で大会出場が可能かが心配である。クラブの方向性を早めに出してほしい。 ② 大学進学を目指す普通科高校なら、長浜高校と長浜北高校を統合しなくても、現在のままで出来るのではないか。 ③ 長浜新校を8学級にし、虎姫高校も学級数を増やすというが、湖北地域に国公立大学等の進学を考えている生徒がどれだけいると考えているのか。 ④ 3校を一緒にするのは、子どもも親も教師も大変。 ⑤ 長浜高校校地に新增築するお金があるのなら、長浜北高校の耐震工事をするか、新校舎を建ててほしい。 ⑥ 敷地が広く周囲にも拡張の可能性がある土地を持つ長浜北高校のグラウンドに校舎を新築し、長浜高校と長浜北星高校はそのままにしておくか。 ⑦ 長浜北高校の耐震化はどうなるのか。3校の同居に対して生徒の安全は確保されるのか。 ⑧ 長浜高校福祉科では、即戦力となる人材を育てている。 ⑨ 高校で介護福祉士の資格を取ろうと思う生徒のために、福祉科を残すべき。 ⑩ 長浜高校福祉科の廃止は唐突すぎる。長浜北星高校福祉科系列では、介護福祉士の国家試験受検資格が得られないのではないか。 |
| | 10月29日(月) 長浜勤労者総合福祉センター「臨湖」 | 52名 (保護者) | <ul style="list-style-type: none"> ⑪ 長浜高等養護学校が長浜北星高校に設置となるが、障害のある生徒が来ることでノーマライゼーション教育をするだけでなく、障害を持つ子のことを考えるべき。そのような子は環境の変化に弱い。 ⑫ 職業学科については、専門性がなくなり、資格取得の受検資格がなくなることはないようにしてほしい。 ⑬ 能登川高校は、教員が3交代で勤めるとは思わないが、どのような勤務体制となるのか。併修が可能となると生徒はいろいろな教員に教えてもらうことになるが、生徒の様子について教員同士の情報交換は可能か。 |
| | 11月10日(土) 長浜市民交流センター | 50名 (県民一般) | |
| | 11月14日(水) 湖北文化ホール | (予定) | |
| 米原 | 11月6日(火) 文化産業交流会館 | 26名 (県民一般) | <ul style="list-style-type: none"> ① 英語教育や大学進学を目指す学校というのは、最も特色のない学校をつくることで、誰も望んでいない。 ② 福祉教育は、時代に即した人材育成ではないのか。介護福祉士資格を取ることは、キャリアにならないのか。新カリキュラムでは本当に困難になったのか。 ③ 農業学科の学級数は減らさないでほしい。 ④ 障害のある生徒と高校生が学び合える環境づくりを丁寧に行ってほしい。 ⑤ 彦根東高校定時制はなくさないでほしい。 ⑥ 高校再編は、公私比率の見直し、財政改革から出発しているのに、そうでなくなっている。自ら決めた適正規模も破っている。魅力と活力からどんどん離れている。トータルで再編計画案は破綻しているので白紙撤回し、35人学級を視野に入れて検討し直してほしい。 |

| 開催地 | 開催日／場所 | 参加者数 | 主な意見等 |
|-----|----------------------|---------------|---|
| 甲賀 | 10月31日(水) 信楽中央公民館 | 22名 (保護者) | ① 前向きな計画案でありがたい。地場産業について再度考える機会をもらった。 ② 県外募集は、セラミックだけでなく、デザインにも広げて募集してはどうか。 ③ 信楽高校を支援する取組が途切れないように、組織化をお願いしたい。 |
| | 11月11日(日) サントピア水口 | 47名 (県民一般) | ④ 地場産業関係者が協力体制を取る必要があると考えている。 ⑤ 地域が分担してやるべきことが沢山ある。信楽焼の青年部も入って考えてもらいたいと思っている。 ⑥ 学校と地域との連携など、マネジメントできる若い人材を登用してほしい。 ⑦ 再編から5年後の検証、必要な対応の検討とは、どういう意味か。 ⑧ 生まれ変わった信楽高校として、特色ある学校に育てなければいけないと地域では思っている。そのためには、目的意識を持った生徒をどのように集めるか、入ってきた生徒にどのような力をつけるかが大事である。上級学校との接続の中で関連大学で学び、信楽の地場産業やまちづくりに寄与するよう就職やインターンで帰って来てほしい。そういう面で信楽高校を育てていけばすごい学校になると思う。 ⑨ 信楽高校に社会人などで興味のある人を集めて、専門コースをつくってはどうか。 |
| 大津 | 10月28日(日) 大津合同庁舎 | 11名 (県民一般) | ① 大津市の子どもが、普通科を希望したら、大津の普通科に行けるように就学機会を確保すべき。外からの生徒の流入をシャットアウトするか、大津に普通科を作るしか方法がない。大津地域は他の地域より高校受検の倍率が高い。 ② 長浜統合新校は、普通科単独校をつくるとしているが、長浜北高校は普通科単独校である。統合により、長浜高校の選択肢がなくなるだけであり、長浜市の人たちの選択肢が狭まるだけである。 ③ 福祉の授業が増加したのは4年前からであり、福祉の授業時間数が増加した中ですでに卒業生も出している。福祉科は実績があるのに、今さらなぜ廃止する必要があるのか。 ④ 長浜北星高校の新しい実習棟を壊してまで1つの実習棟を作るのは、無駄である。また、長浜高等養護等を長浜北星高校に移すのは、駅に5分近くなるだけである。 ⑤ 農業が見直されている時期になぜ農業高校を縮小するのか。 |